

組織部速報

2022年11月10日
No. 13

2022年度年末手当

第3回交渉(会社の考え方)を行なう!

中央本部は本日第3回交渉を行ない、会社は現時点の考え方を示しました。

- ・上半期は、新型コロナコロナ第7波が猛威を振るうなど収束が見えない中、原油価格の高騰や半導体不足による生産の停滞、急激な円安により厳しい状況が続いている。
- ・8月の大雨の影響により一部線路が寸断され、代行輸送の確保に努めたが、多くの貨物列車が運休となった。
- ・本年度上期の決算は、非常に厳しい数字となることが予想される。
- ・以上を踏まえて、現時点では「2020年度年末手当の状況より厳しい」と考えている。

これに対して中央本部は、以下の点について強く指摘しました。

- ・会社は、組合員の努力を受け止めたというが、それに応えているとは到底思えない!
- ・この間の苦勞が報われ、これからも頑張っていける回答を示すべきである!
- ・組合の訴えてきた要求の根拠と会社の考え方には乖離が大きい! 到底納得できるものではない! 再考を求める!

第3回交渉～回答指定日【山場の闘い】

☆本社抗議FAX行動開始!

☆11・15全国統一職場集会に結集しよう!

☆各職場で現場長要請行動を展開しよう!

☆常駐体制・座談会など精力的に展開し、組織一体となって闘おう!

回答指定日にむけて、職場の力を結集させよう!

次回、第4回交渉(回答指定日)は11月18日(金)です。